

業績説明会資料

2025年3月期(2024年度)
第2四半期(中間期)決算

2024年11月20日

 **日油** 株式会社

目次

- 1. 2024年度 上期業績 P4 ~ 9
- 2. 2024年度 通期業績予想 P11 ~ 18

目次

1. 2024年度 上期業績 P4 ~ 9

2. 2024年度 通期業績予想 P11 ~ 18

連結損益計算書

- ◆ 機能化学品事業は好調に推移
- ◆ 医薬・医療・健康事業はDDS医薬用製剤原料が一時的な需要の踊り場

[単位:億円]

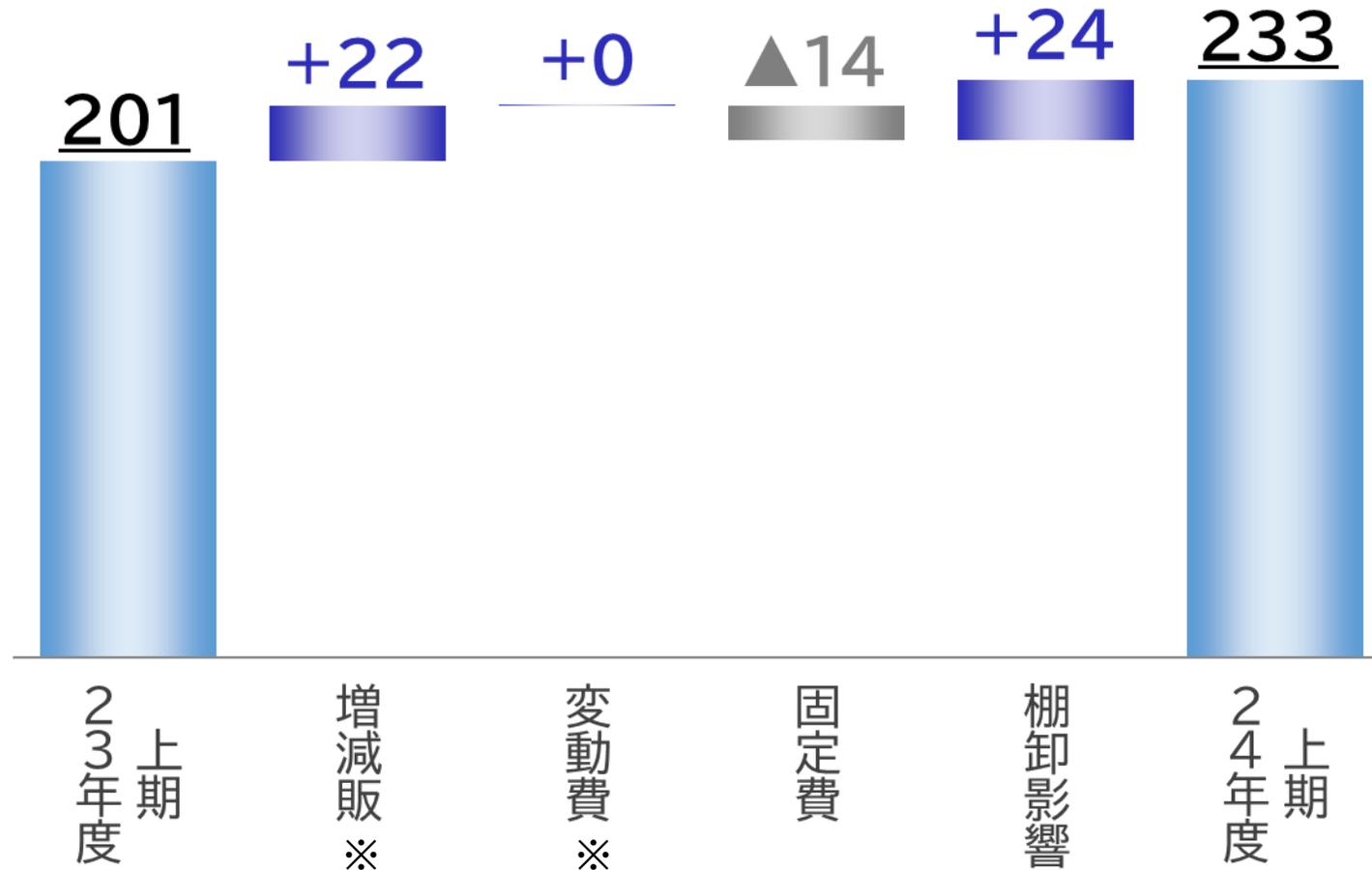
	2023年度 上期	2024年度 上期	増減額	増減率
売上高	1,018	1,105	+87	+8.5%
売上総利益	380	425	+45	+11.8%
(売上総利益率)	(37.4%)	(38.5%)		
販売費・管理費	180	192	+12	
営業利益	201	233	+33	+16.3%
(営業利益率)	(19.7%)	(21.1%)		
営業外損益	22	3	▲20	
経常利益	223	236	+13	+5.9%
特別損益	12	8	▲4	
税金等調整前中間純利益	234	244	+9	+3.9%
法人税・調整額他	71	73	+2	
当期純利益※	163	170	+7	+4.2%

※当期純利益＝親会社株主に帰属する中間純利益

連結営業利益の差異内訳

2024年度上期実績 対 2023年度上期実績

[単位:億円]



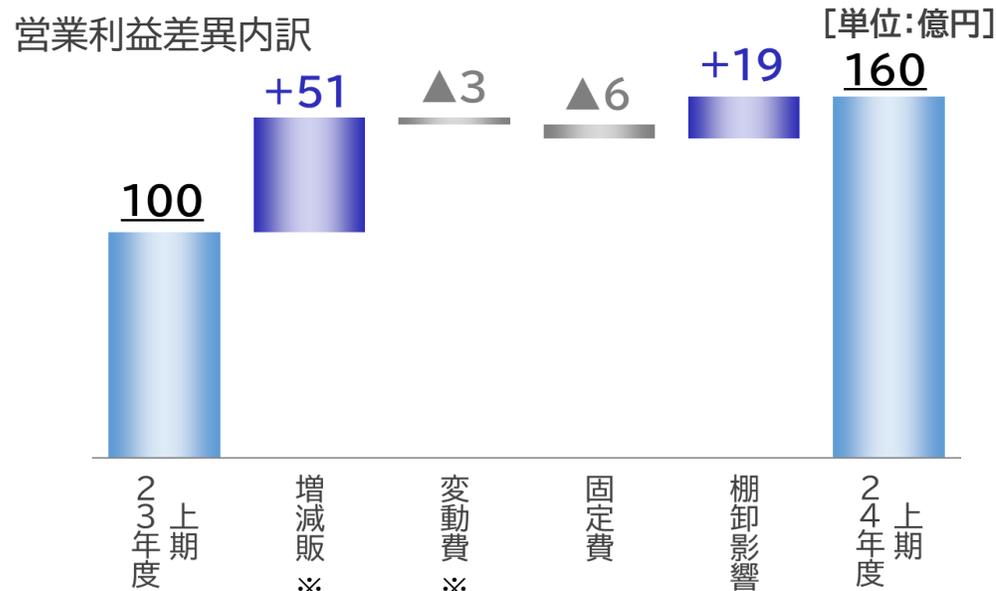
※増減販及び変動費には、計+ 9億円の為替影響を含む

機能化学品事業

2024年度上期の概況

[単位:億円]

	2023年度 上期	2024年度 上期	増減額
売上高	637	755	+118
営業利益	100	160	+60
(営業利益率)	(15.7%)	(21.3%)	



※増減販及び変動費には、計+ 2億円の為替影響を含む

- ◆ 増収増益
- ◆ 化粧品関連および自動車関連が好調に推移

概況

・界面活性剤

⇒トイレットリー関連の需要好調

化粧品関連はスキンケア需要回復傾向とともに、一部顧客の在庫積み増し需要もあり好調

・特殊防錆処理剤

⇒国内外向け自動車関連の需要好調

・機能化学品全般

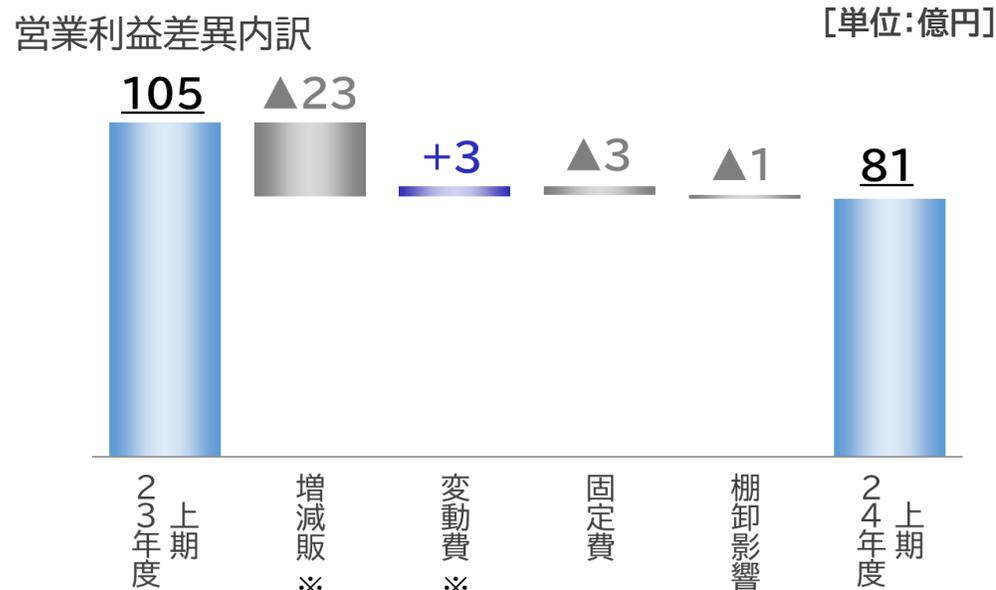
⇒一部低調な製品があるものの概ね堅調

医薬・医療・健康事業

2024年度上期の概況

[単位:億円]

	2023年度 上期	2024年度 上期	増減額
売上高	264	230	▲34
営業利益	105	81	▲24
(営業利益率)	(39.8%)	(35.1%)	



※増減販及び変動費には、計+ 8億円の為替影響を含む

- ◆ 減収減益
- ◆ DDS医薬用製剤原料は一時的な需要の踊り場

概況

・DDS医薬用製剤原料

⇒一部顧客における在庫調整による出荷減少
 欧米での金融引締めの影響による臨床開発の遅延

・食用加工油脂・食品機能材

⇒製品統廃合および食品機能材の拡販

・生体適合性素材

⇒MPC関連製品の需要が堅調に推移

化薬事業

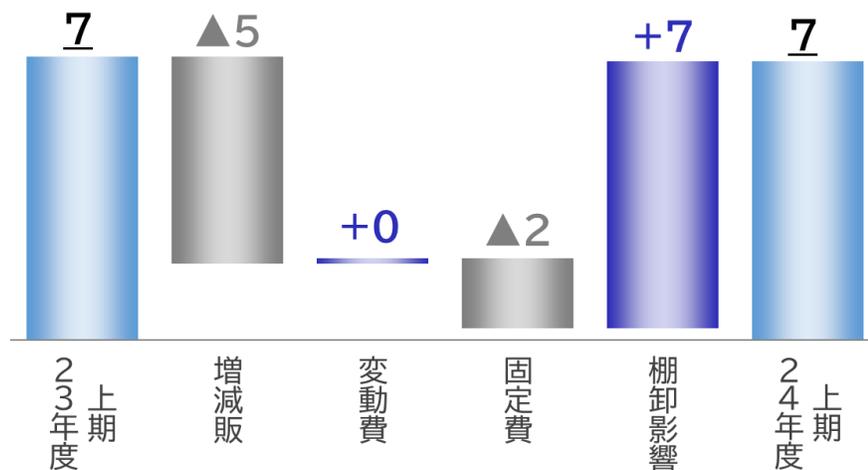
2024年度上期の概況

[単位:億円]

	2023年度 上期	2024年度 上期	増減額
売上高	114	117	+2
営業利益	7	7	▲0
(営業利益率)	(6.5%)	(6.2%)	

営業利益差異内訳

[単位:億円]



- ◆ 増収減益
- ◆ 概ね堅調に進捗

概況

- 防衛関連製品
⇒ 売上高は減少(通期計画どおりに進捗)
- 宇宙関連製品
⇒ ロケット向け製品の出荷が増加
- 産業用爆薬類
⇒ 需要が低調に推移
- 機能製品
⇒ 需要が好調に推移

2024年度上期 前年同期比の業績動向(主要製品)

セグメント	主要製品	売上高	営業利益	業績動向
機能化学品	界面活性剤			トイレタリーおよび化粧品関連の需要が好調に推移し増益
	特殊防錆処理剤			国内外で自動車関連の需要が好調に推移し増益
	脂肪酸誘導体			中国における冷凍機用潤滑基材の出荷が堅調に推移し増益
医薬・医療・健康	DDS医薬用製剤原料			一部顧客の在庫調整や欧米での金融引締めの影響による臨床開発遅延により、一時的な需要の踊り場を迎え減益
	食用加工油脂・食品機能材			製品統廃合および食品機能材の拡販により収益性改善し増益
化薬	防衛関連製品			出荷が減少し減益
	宇宙関連製品			ロケット向け製品の出荷が増加し増益

目次

- 1. 2024年度 上期業績 P4 ~ 9
- 2. 2024年度 通期業績予想 P11 ~ 18

2024年度想定事業環境

事業環境：国内の景気は緩やかに回復しているものの、
 原燃料価格高止まりや急激な為替変動
 中国経済停滞の長期化

		2023年度 実績	2024年度 前回想定 (5/9)	2024年度 今回想定 (11/7)
パーム油 ※	US\$/MT	907	1,050	1,000
国産ナフサ	円/KL	69,050	76,000	78,000
為替レート	円/US\$	144	145	150
	円/EUR	156	155	160

※FOBマレーシア

2024年度業績予想の概要

[単位:億円]

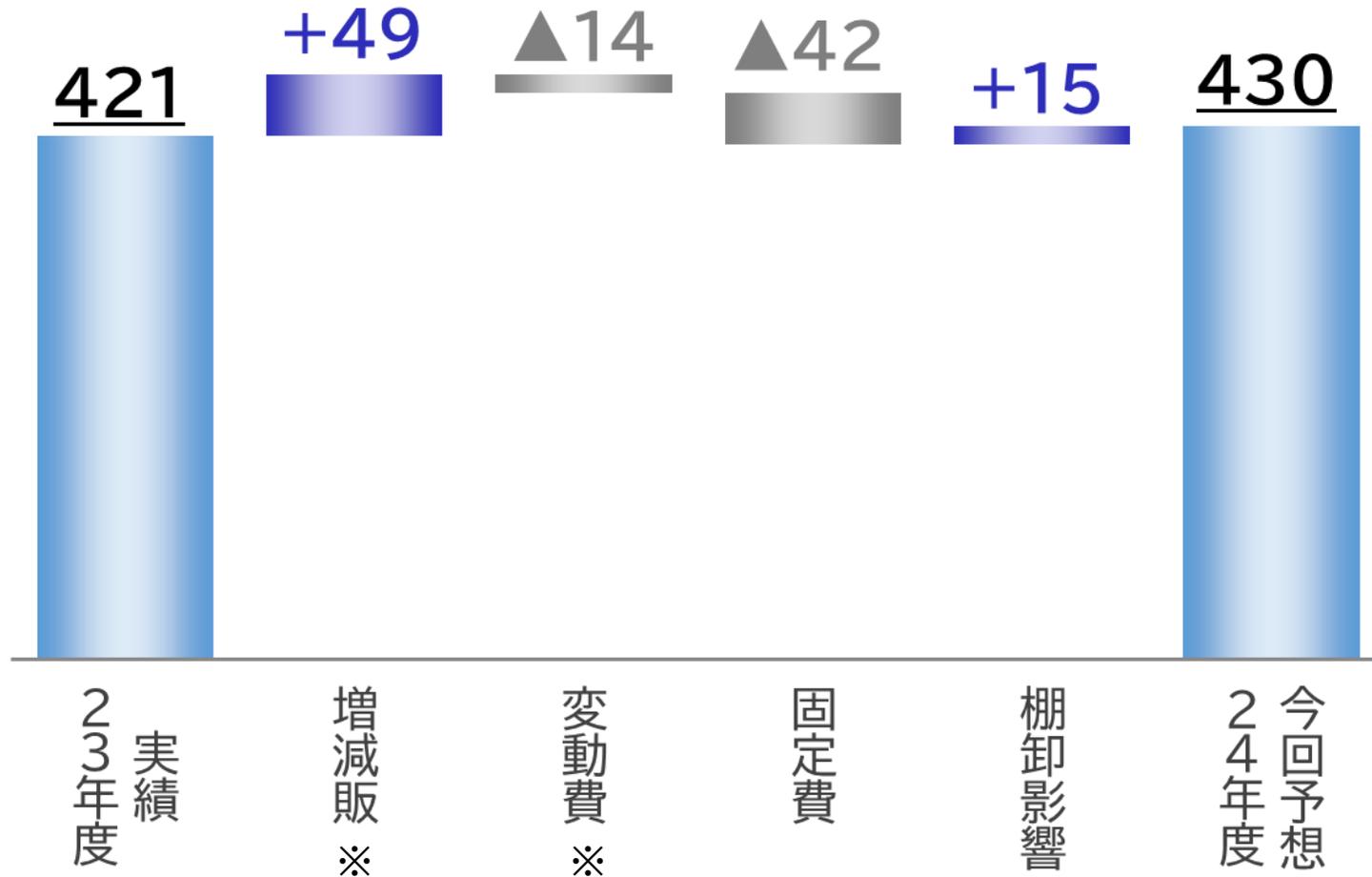
	2023年度 実績	2024年度 前回予想 (5/9)	2024年度 今回修正予想 (11/7)	前回予想から の増減額	前回予想から の増減率
売上高	2,223	2,320	2,390	+70	+3.0%
営業利益 (営業利益率)	421 (19.0%)	405 (17.5%)	430 (18.0%)	+25	+6.2%
経常利益	456	416	438	+22	+5.3%
当期純利益※	340	330	349	+19	+5.8%
1株当たり 当期純利益	141.2円	138.1円	146.5円	+8.4円	

※当期純利益=親会社株主に帰属する当期純利益

連結営業利益の差異内訳

2024年度今回予想【11/7】対 2023年度実績

[単位:億円]



※増減販及び変動費には、計7億円の為替影響を含む

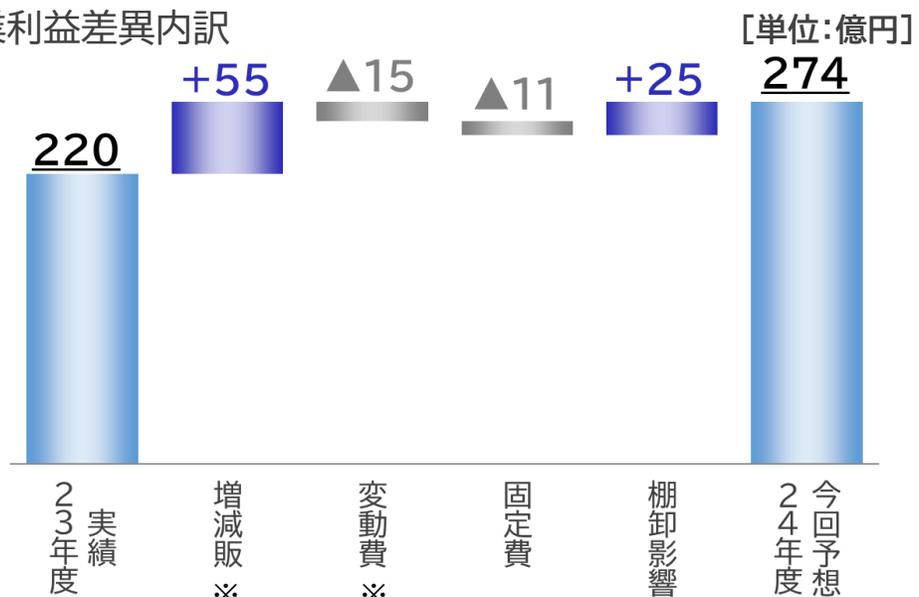
機能化学品事業

2024年度通期見通し

[単位:億円]

	2023年度 実績	2024年度 今回修正予想	増減額
売上高	1,336	1,486	+150
営業利益	220	274	+54
(営業利益率)	(16.5%)	(18.5%)	

営業利益差異内訳



※増減販及び変動費には、計+1億円の為替影響を含む

- ◆ 増収増益
- ◆ 化粧品関連製品の需要好調

概況

・界面活性剤

⇒化粧品関連にて需要好調であるものの、一部顧客の在庫積み増しの反動減を見込む

・特殊防錆処理剤

⇒海外向け自動車関連の需要堅調

・機能化学品全般

⇒一部低調な製品があるものの概ね堅調

医薬・医療・健康事業

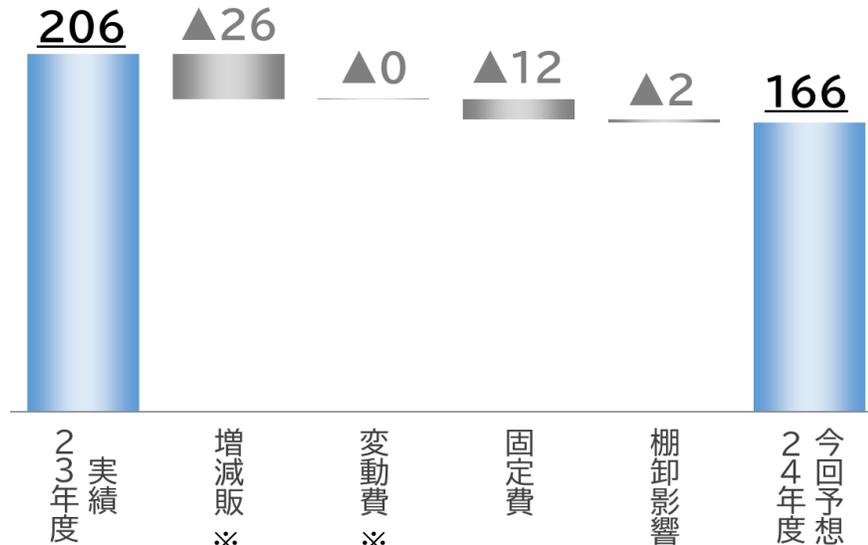
2024年度通期見通し

[単位:億円]

	2023年度 実績	2024年度 今回修正予想	増減額
売上高	540	497	▲43
営業利益	206	166	▲40
(営業利益率)	(38.1%)	(33.4%)	

営業利益差異内訳

[単位:億円]



※増減販及び変動費には、計+ 7億円の為替影響を含む

- ◆ 減収減益
- ◆ DDS医薬用製剤原料が一時的な需要の踊り場

概況

・DDS医薬用製剤原料

⇒一部顧客における在庫調整による出荷減少
 欧米での金融引締めの影響による臨床開発の遅延

・食用加工油脂・食品機能材

⇒製品統廃合および食品機能材の拡販

・生体適合性素材

⇒MPC関連製品の需要堅調に推移

化薬事業

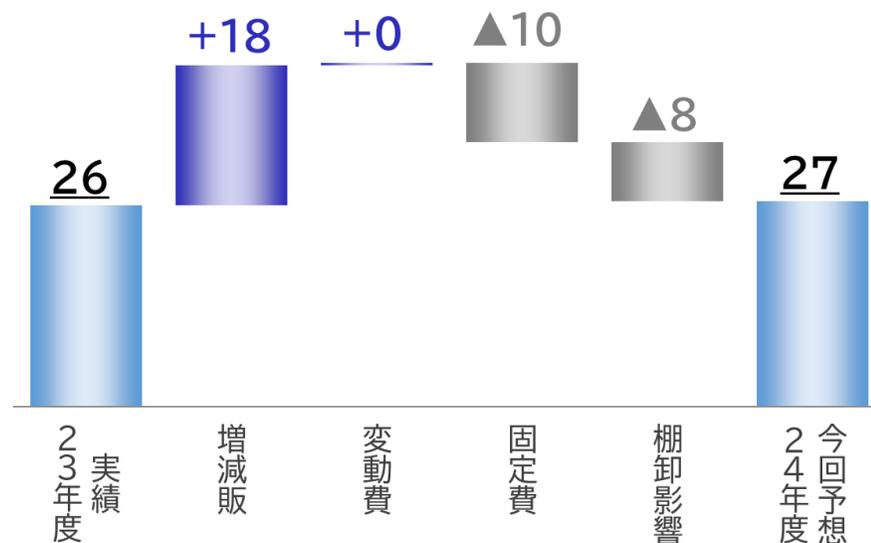
2024年度通期見通し

[単位:億円]

	2023年度 実績	2024年度 今回修正予想	増減額
売上高	341	402	+61
営業利益	26	27	+1
(営業利益率)	(7.7%)	(6.7%)	

営業利益差異内訳

[単位:億円]



- ◆ 増収増益
- ◆ 防衛関連製品の売上高が増加

概況

・防衛関連製品

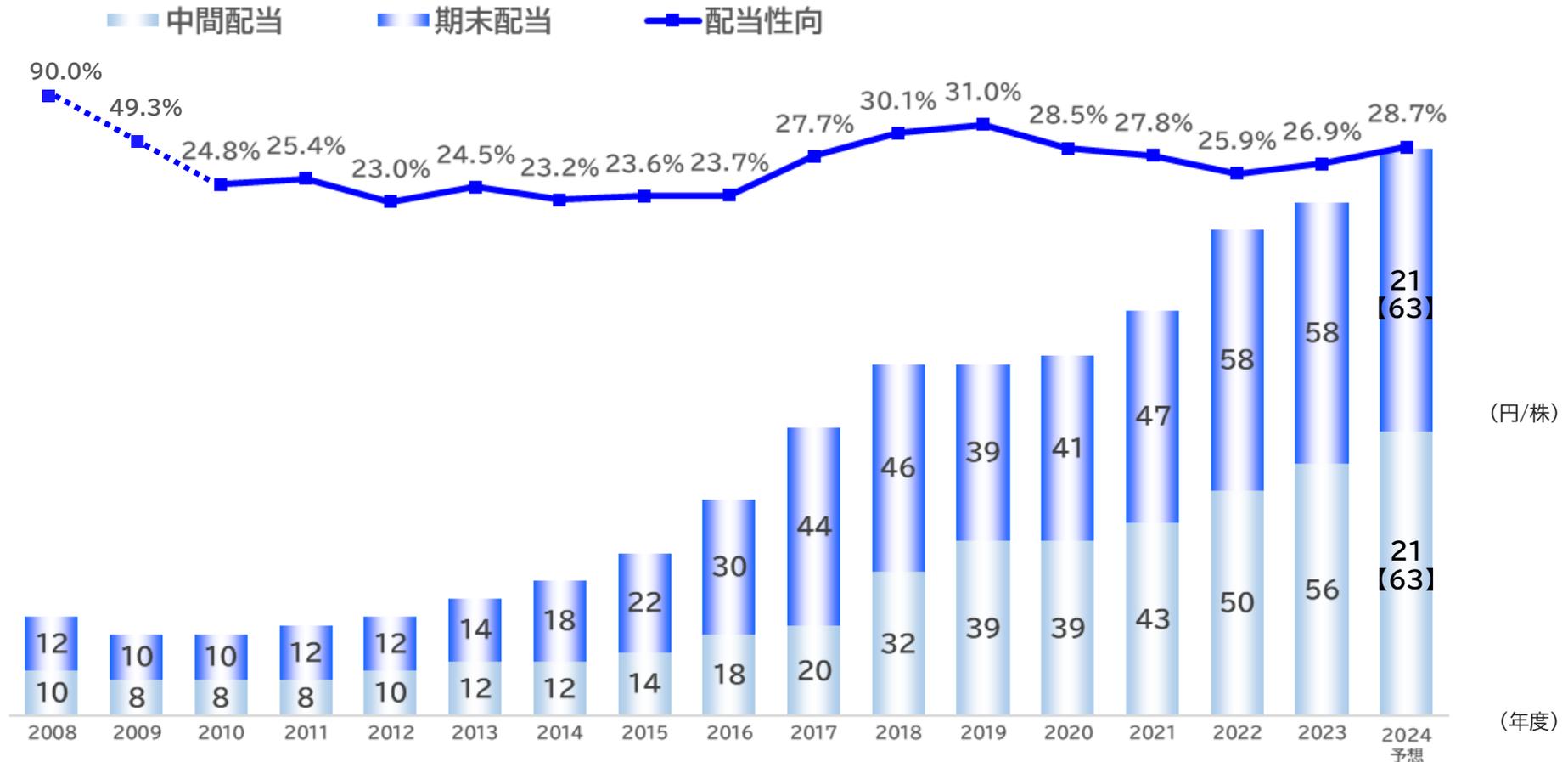
⇒ 順調な製品の納入

・宇宙関連製品

⇒ H3ロケットは、2024年11月4日に4号機の打上が成功
国内基幹ロケットの固体ロケットブースターを出荷

2024年度配当

- ◆2024年度の年間配当は、42円(前回予想比2円増配)に上方修正
- ◆2009年度以降、着実に累進配当を継続

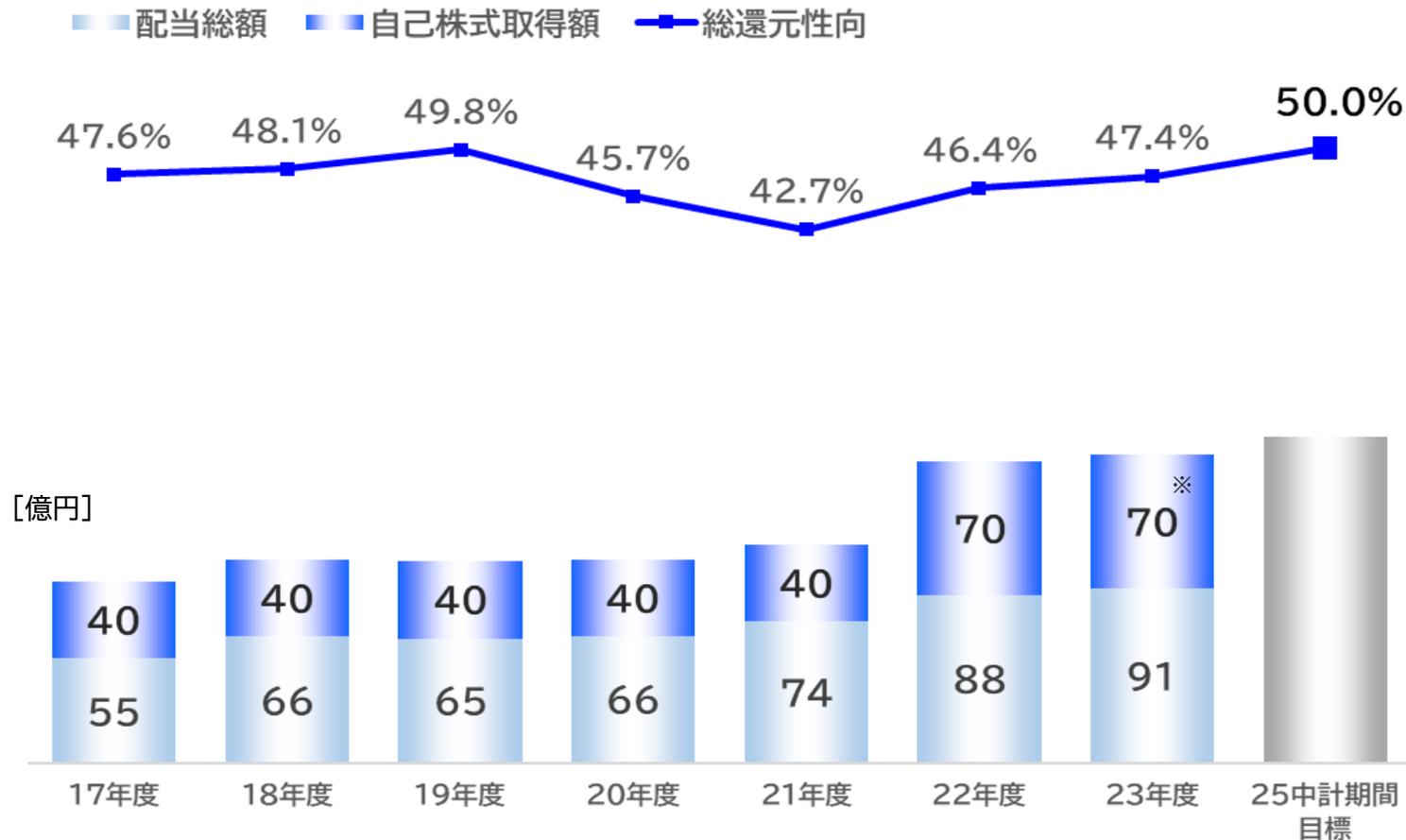


(注)当社は、2017年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。2017年度中間配当以前の配当金について、普通株式2株につき1株の割合で株式併合した場合の額を記載しております。また、2024年4月1日付で普通株式1株を3株に分割を行っております。2024年度予想の【】内は、分割前換算値を記載しております。またグラフは、分割前換算値により作成しております。

株主還元 総還元性向

自己株式50億円取得(2024年11月8日~2024年12月31日)

資本効率向上を意識した株主還元を実施、戦略投資とのバランスを取りながら株主還元の維持向上に努める



2025中計期間目標水準
総還元性向50%程度

※23年度の自己株式取得額は、2024年5月9日決定の20億円取得(2024年5月10日~2024年6月28日)を含む

Appendix

連結貸借対照表

バイオから宇宙まで



[単位:億円]

	2024年 3月末	2024年 9月末	増減額		2024年 3月末	2024年 9月末	増減額
現預金	917	949	+32	仕入債務	231	250	+19
売上債権	582	498	▲83	有利子負債	52	51	▲1
棚卸資産	510	626	+116	繰延税金負債	129	122	▲8
その他流動資産	39	49	+9	その他	343	330	▲14
有形・無形 固定資産	769	800	+32	(負 債)	(755)	(752)	(▲3)
投資有価証券	512	489	▲23	株主資本	2,319	2,423	+104
その他	85	118	+33	その他の包括利 益累計額	331	345	+14
				非支配株主持分	9	9	+0
				(純 資 産)	(2,659)	(2,778)	(+119)
資産	3,414	3,530	+116	負債・純資産	3,414	3,530	+116

連結キャッシュ・フロー計算書

[単位:億円]

	2023年度 上期	2024年度 上期
1. 営業活動によるキャッシュ・フロー	145	154
2. 投資活動によるキャッシュ・フロー	▲71	▲86
3. 財務活動によるキャッシュ・フロー	▲73	▲67
長期・短期借入金の変動	▲1	0
自己株式取得	▲25	▲20
配当金の支払	▲47	▲46
その他	▲0	▲1
4. その他	10	28
1～4の計	11	28
5. 期末残高	902	903
フリー・キャッシュ・フロー	74	67

指標推移

		2023年度 上期	2024年度 上期	前年同期比 増減
売上高営業利益率	[%]	19.7	21.1	+ 1.4
売上高経常利益率	[%]	21.9	21.4	▲ 0.5
D/E レシオ	[倍]	0.02	0.02	▲0.00
1株当たり中間純利益	[円]	67.6	71.4	+3.7
1株当たり純資産	[円]	991.8	1,163.2	+ 171.4
9月末当社株価	[円]	1,992	2,460	
cf. 日経平均株価		31,858	37,920	
株価純資産倍率(PBR)	[倍]	2.01	2.11	+ 0.10

※2024年4月1日付で普通株式1株を3株に分割
2023年度第2四半期の1株当たり四半期純利益/純資産および9月末当社株価は、分割換算した数値を記載

- ・本資料はあくまで弊社をより深く理解いただくための資料であって、本資料による投資等何らかの行動を勧誘するものではありません。
- ・本資料は、現時点で入手可能な情報に基づいて弊社の判断により作成されておりますが、実際の業績が様々な要素により計画とは異なる結果となり得ることをご承知おきください。
- ・本資料のご利用に関しましては、ご自身の判断と責任にてお願いいたします。
- ・本資料の金額表示は、億円未満を四捨五入しております。

お問い合わせ先： 日油株式会社
コーポレート・コミュニケーション部 IR室 佐藤 一大

住 所： 東京都渋谷区恵比寿四丁目20番3号

電 話： 03-5424-6651

F A X： 03-6634-6471

E - m a i l： iroffice@nof.co.jp

ホ ー ム ペ ー ジ： <https://www.nof.co.jp>